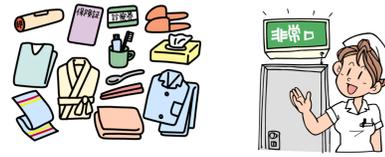
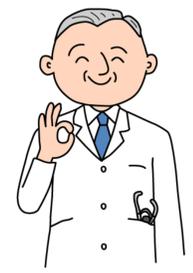


乳房手術(再建術)を受けられる患者様へ

患者名:

説明日: 年 月 日

項目	月日 入院日～手術前々日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2～3日目	4日目～
検査			手術後、胸部X線検査があります (血液検査をすることもあります)	血液検査があります		(退院) わきの下の管が抜ければ 翌日退院です
投薬・点滴	現在内服している薬を 確認します 	夜眠れなければ、 睡眠導入剤がでます 	点滴をします 	持参した薬があれば再開します 点滴が終了したら、 点滴の管を抜きます 抗生剤を3日間内服します 		必要に応じ 退院薬が処方されます
治療・処置	主治医診察 看護師訪問		手術前にストッキングを着用します(翌日まで) 手術室に入ります (術後) 創部をガーゼで保護します (☆わきの下に管が2本入ります) (痛みに応じ鎮痛剤を投与します) 酸素吸入のマスクをします(術後3時間)	創部の診察をします	わきの下の管を抜きます 創部のテープは自然に取れるまで 貼っておいてかまいません	
活動・安静度	制限ありません 		ベッド上安静です 適宜体位をかえます 両足に血栓予防の器械をつけることがあります 術後より適宜測定します	看護師と共に歩いた後からは制限ありません ◎リハビリを開始します (手術した側は肘から先の運動にとどめます) → 両足の器械をはずします		
検温・血圧測定など	血圧、体温、 脈拍の測定があります					
食事	制限ありません	麻酔科の医師の指示が あります	午後からの手術の場合は、手術2時間前迄水分が 飲めます その場合は、約500mlを目安に飲んで下さい 手術後は、状態を見て水分を開始します	朝より食事が再開されます 		
清潔・排泄など		必要な人は手術部位の 除毛をします 入浴します	手術後、尿道に管が入ります	体を拭いて着替えます(手術後2日目から 下半身シャワー可能) → 尿道の管を抜きます	わきの下の管が抜けたら、 翌日より入浴できます	
患者様及びご家族への説明と指導	看護師から入院生活、病棟の構造、手術に必要なもの (前あきパジャマ、胸帯、下着、ストッキングなど) 準備して頂くものについて説明があります  また、看護師から術後のリハビリについての パンフレットを渡し説明します 前日、麻酔医が訪室し診察と全身麻酔の説明があります		手術後、主治医がご家族に説明します ☆ご家族の方は手術が終わるまで面会室で お待ち下さい 			看護師より手術後の日常生活 についての説明があります 次回外来の予約表を渡します ☆病理検査の結果は外来で 説明します 
備考・メモなど	☆何かわからないことがあれば、医師、看護師に聞いて下さい					

◎入院時、この用紙をご持参ください

東京女子医科大学附属足立医療センター 外科

2022年1月